



# 藍住町

## 第126号

2026(令和8)年8月25日

# 議会だより

藍住町議会  
ホームページ

(7/14/26)  
<https://www.town.ajzumi.lg.jp/gkai/>



～7月24日はくしま藍の日！  
藍を愛そう！～

### 6月定例会

一般質問 ～町政のことが聞きたい～……P4～8  
議会のうごき・わたしの一言………P10



6月議会定例会が6月3日から18日までの16日間の会期で開会され、次の議案について審議しました。

一般質問では5人の議員が登壇し、町政について質問しました。

# 6月定例会

## ～町長提案～

- |                                    |        |   |
|------------------------------------|--------|---|
| ●令和7年度藍住町一般会計補正予算の専決処分の報告と承認       | 可      | 決 |
| ●藍住町税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告と承認       | 可      | 決 |
| ●藍住町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告と承認 | 可      | 決 |
| ●令和8年度藍住町一般会計補正予算                  | 可      | 決 |
| ●藍住町住民の印鑑に関する条例の一部改正               | 可      | 決 |
| ●藍住町町民体育館の設置及び管理に関する条例の一部改正        | 可      | 決 |
| ●藍住町保育所条例の一部改正                     | 可      | 決 |
| ●奥村家住宅主屋(カマヤ・茶室)耐震補強等工事の変更請負契約の締結  | 可      | 決 |
| ●藍住町教育委員会委員任命の同意                   | 撫養 昌史氏 |   |
| ●農業委員会委員の任命の同意                     | P 3 参照 |   |
| ●固定資産評価員選任の同意                      | 榎本 公晃氏 |   |
| ●藍住中学校体育館空調設備設置工事請負契約の締結           | 可      | 決 |
| ●防災ヘルメット整備事業(避難所強靱化)の物品購入契約の締結     | 可      | 決 |

## ～報告～

- 令和7年度藍住町一般会計繰越明許費繰越計算書(※)の報告  
繰越総額 8億1,094万8,874円
- 令和7年度藍住町特別会計(介護保険事業)繰越明許費繰越計算書(※)の報告  
繰越総額 487万1,500円
- 令和7年度藍住町一般会計継続費繰越計算書の報告  
繰越総額 4,886万円
- 令和7年度藍住町水道事業会計予算繰越の報告  
繰越総額 8,866万8,000円
- 令和7年度藍住町下水道事業会計予算繰越の報告  
繰越総額 1億9,318万4,508円
- 藍住町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出



- |                                 |     |
|---------------------------------|-----|
| ●非核三原則の堅持を求める請願                 | 不採択 |
| 請願者 徳島県国民平和大行進実行委員会 実行委員長 山本 正美 |     |
| 紹介議員 林 茂                        |     |

### (※)繰越明許費とは？

特定の事業や特別の事情(天候の都合など)で、年度内にその支出を終わらない見込みのあるものについては、予算の定めることにより、翌年度に繰り越して使用できる経費(地方自治法第213条)。

町長は翌年度の5月31日までに繰越計算書を調製し、次の議会の会議に報告しなければならない(地方自治法施行令第146条)。

## 農業委員会委員の任命に同意

安崎 三代子氏 佐野 健志氏 國北 昌男氏 篠原 正明氏 藤井 隆夫氏 小野 鶴代氏 友兼 仁氏  
黒上 晴美氏 山下 恵美氏 犬伏 貞治氏 佐野 百合香氏 古川 貴大氏 村山 いさを氏 矢野 正英氏

任命年月日は令和8年7月20日です。

## 令和8年度 一般会計補正予算

(1万円未満四捨五入)

歳入歳出  
それぞれ

6億6,300万円増額

予算  
総額

159億3,700万円

～補正の内容～

### 総務費

- ◆世代間交流施設整備事業 ..... 1億8,210万円
- ◆公共施設脱炭素化推進事業 ..... 3億730万円

### 民生費

- ◆高齢者・子育て世帯向け物価高騰対策商品券事業 ..... 9,400万円

### 教育費

- ◆教育施設照明LED化事業(学校物価高騰対策) ..... 6,321万円

### 衛生費

- ◆一般廃棄物焼却施設維持管理費 ..... 700万円
- ◆指定ごみ袋事業費 ..... 878万円

## 令和8年 第2回臨時会

7月29日開催の臨時会において次の議案が上程され、可決しました。

～町長提案～

- 和解について ..... 可 決

### 定例会案内

本会議を傍聴しませんか

次の定例会は9月です。

定例会日程や議会だよりについてはホームページに掲載しています。

次号は11月に発行します。

詳しくは議会事務局まで

お問い合わせ ● 議会事務局 ☎(088)637-3127

編集委員会では、町民の声の投稿を募集しています。  
議会や町政、議会だよりに関する御意見をお寄せください。

### 投稿規定

- ①住所・氏名・電話番号を明記。
- ②掲載時には、氏名を掲載させていただきます。
- ③字数は500字以内。
- ④掲載月を調整する場合があります。
- ⑤御意見の内容によっては、「町民の声」として取り扱わない場合もありますので、あらかじめ御了承ください。



に い じゅんいち  
新居 純一 議員



6月議会会議録

## 「藍の館」町民割引制度導入について

入館料の改定について慎重に検討する必要がある

**問** 本町唯一の観光資源である「藍の館」を盛り上げるため、以下の内容での導入を考えるが、

「町民と同行者の入館料2割引と藍染め体験1割引」(ただし、1グループ10名以内)

**社会教育課長**

割引は来館の後押しになるが、来館の動機を生み出すためには施設の魅力向上が不可欠。実効性の高い施策を研究し具現化していきたい。

## 豊結会の障害児童施設不正受給について

国の動向を注視し関係市町と情報共有を図りながら進めていく

**問** 本町の被害状況(通所人数、被害総額)は。

**福祉課長**

通所人数は1人。不正請求分は181万2490円。

**問** 介護保険の時効は2年と聞いていたが、今回の件の時効は何年か。

**福祉課長**

不正請求における時効は、5年。

**問** 徳島市では、国への返還金免除を求めると聞いたが、私は、国と県への返還金の免除を求めるべきだと考えるが本町の認識は。また、免除を認められなかった場合の財源は。

**福祉課長**

国や県の返還分まで肩代わりすることに違和感を抱いており制度の見直しが必要。国は、実態調査を行った上で、令和8年度中に結論を得ること。また、返還する場合の財源については、一般財源で予算計上する見込み。

**問** 介護保険も不正請求していた。本町の被害の有無は。

**健康推進課長**

利用実績はなく、また、不正請求についても確認されていない。

## パワハラ事件のその後について

安心して勤務できる環境の確保に努める

**問** 被害を受けた方の現在の勤務状況は。

**社会教育課長**

個人情報のため答弁を控えさせていただきます。

**問** 被害者の現在の体調は、被害を受ける前の状態に戻ったのか。

**社会教育課長**

個人情報のため答弁を控えさせていただきます。

**問** 前定例会以降「相談窓口の周知」「相談体制の充実」「相談しやすい環境づくり」をどのように進めたのか具体的に示してほしい。

**教育次長**

職員用掲示板にハラスメント相談窓口の利用方法について周知を行っている。また、総務課、教育委員会及び職員労働組合に相談員を置き、必要に応じてハラスメント防止対策委員会に対応を依頼する。さらに、専門的見地から外部相談機関への相談も可能。この場合、町への報告は本人の同意があった場合のみとして、秘密は守られる仕組み。以上より、相談しやすい環境を整えている。

**問** 前定例会以降、ハラスメント研修の実施状況は。

**総務課長**

アンケート結果や職員からの意見等を参考にし、講師及び研修内容の選定を進めている。年内の実施を目指して準備を進めていく。



おがわ ゆきひで 議員  
小川 幸英



6月議会会議録

## 空き家、空き地対策について

引き続き安全な生活環境の保全に努めていく

**問** 夏にかけて草が伸び害虫が大量に発生し住民の方からの苦情が多い。このような管理できていない空き地は何件あるか。

**生活環境課長** 空き地のうち、苦情や相談が寄せられた件数は、1月から現在までに13件。

**問** 空き家空き地の見回りは行っているか。

**生活環境課長** 全件は巡回していない。住民から相談や苦情が寄せられた場合に、速やかに現地確認を行っている。



**問** 空き家相談会を実施してはどうか。

**生活環境課長** 対応する相談体制の整備が困難な状況。相談については、「とくしま回帰」住宅対策総合支援センターで無料実施されており、案内している。

**問** 倒壊の恐れなどがある老朽空き家などに対して費用の一部を支援する補助金を交付するとの事だが、具体的にどのようなにしているか。

**生活環境課長** 要件を満たした場合に80万円を上限に先着順で補助金を交付。

制度の周知については、町ホームページ、広報紙掲載、藍メール及び町公式LINEなどで情報発信をしている。

**問** 空き地の管理不全対策における助成事業として、ふるさと納税制度を活用してはどうか。

**生活環境課長** 制度設計や費用対効果など検討が必要である。他自治体の情報収集、精査を進め、課題や効果等を調査研究をしていきたい。

## ごみ対策について

物価の推移など注視し適正な価格設定について検討を重ねる

**問** ナフサ不足でナイロンの袋やビニール袋が小売店、大型店でも種類によっては全くない物もあるが、本町のごみ袋の現状と今後の対策はどうなっているか。

**生活環境課長** 不足が懸念されているのは、燃やせるごみ袋であり、それ以外については、供給に支障のない在庫を確保している。7月中旬に順次納品され、在庫は回復する見通しである。

**問** ごみ袋の値上げは考えているか。

**生活環境課長** 今年度の販売価格は据え置くこととしている。



## 公園の遊具の整備について 世代間で使える公園として整備を進めていく

**問** 子育て世代の多くが町の公園の遊具不足を訴えており、複合遊具の設置といった要望を聞くが、こういった子育て世代のニーズを踏まえたうえで公園設備に対する見解は。

**生活環境課長** 現在の複合遊具の修繕や安全管理を優先的に進めているところであり、現時点で新しく設置をする予定はない。

**問** 世代間で使える公園の整備は考えているか。

**生活環境課長** 桜づつみ公園に、健康遊具の設備の整備を検討している。また、公園のベンチは、必要な場所に、設置を進めているところである。

### その他の質問

- 耕作放棄地について
- 地域包括ケアシステムやケアマネ業務について
- 前川のしゅんせつについて



もと き 春香 議員



6月議会会議録

## 小中学校の統廃合を含む今後の学校のあり方に関する検討開始時期について

人口推計や社会の動向等を注視しながら、検討の時期は判断していく。



**問** 2040年問題を背景に教育環境への影響が懸念される。本町でも令和7年度の出生数は252名であり、仮に町内4小学校に均等に分かれても、1校1学年約60名となり、国の標準的な学校規模の下限に近づく可能性がある。高校学区制廃止に伴う町外流出も懸念される中、今後どの学校を重点的に注視していくのか。

### 教育次長

学校単位ではなく俯瞰的に注意深く状況の把握に努める必要があると考えている。



**問** 子どもの数が今後急激に増加へ転じることは考えにくい状況がすでに示されている。

統廃合には、「学校がなくなる＝寂しい」というネガティブな印象が伴いがちだが、本来の目的は子どもたちの教育環境の向上にある。町として、いつ頃から具体的な検討を始めるのか。

### 教育次長

学校の検討については、判断する時期を見極め、幅広い分野から参画していただき、理解が得られるよう進めていきたい。また、町全体でまちの未来を考えて進めるべきものと考えている。



**問** 誰もが共通の危機感を持てるよう、1学年の児童数や出生数など、検討開始の目安となる具体的な数値基準を設けていただきたい。

### 教育次長

1学年当たりの人数やクラス数に基づく学校の統廃合を想定することが適当ではないと考えている。人口推計や社会の動向等を注視しながら、検討の時期は判断していく。

県内主要市郡の  
中学3年生徒数減少率予測  
(2026年→2040年)

|      |                       |
|------|-----------------------|
| 板野郡  | 23.9%減(834人→635人)     |
| 徳島市  | 32.5%減(2,213人→1,493人) |
| 阿南市  | 46.5%減(654人→350人)     |
| 鳴門市  | 47.9%減(401人→209人)     |
| 小松島市 | 49.8%減(259人→130人)     |
| 美馬市  | 56.5%減(207人→90人)      |
| 吉野川市 | 57.6%減(295人→125人)     |
| 三好市  | 57.8%減(135人→57人)      |
| 阿波市  | 58.9%減(285人→117人)     |

※その他各市郡でも大幅な減少が予測されています。  
(出典)第1回 徳島県公立高等学校の在り方検討会議 資料4「本県公立高等学校の現状より」

## 低年齢児の待機児童に向けた支援体制について

### 「保育士確保とファミリー・サポート制度等の補完的活用を」

保育環境の質的向上と保育士確保を支援し、安心して子育てができる町の実現に努めたい



**問** 低年齢児の待機児童に対する保育士不足の影響を踏まえ、今後の具体的な改善策は。

### 福祉課長

一自治体の財政や施策では根本的な解決につながらないものと考えている。町としては、国や県の保育士確保の施策を漏れなく、かつ効果的に保育現場へ浸透させ、活用していくことが重要であると考えている。



**問** ファミサポ利用減による余剰財源を、低年齢児家庭への利用料軽減策に活用できないか。

### 福祉課長

予算は議会の議決を経て成立しているものであり、原則的には不用額を本来の目的と異なる支出に充てることはできないものと考えている。





はやし しげる 議員  
林 茂



6月議会会議録

**中小業者の深刻な状況と対応について**(中東情勢の悪化で中小業者に深刻な影響を与えている。)

事業者が直面する状況や影響について情報収集に努めていきたい

**問** 役場に相談窓口設置を希望している。

**産業商工課長** 国、県において相談窓口を整備しているところ。町として、窓口に来られた際は、国、県の個別相談窓口につないでいく。

**問** 町内には、約1400力所の事業所が地域経済を支えている。町内業者の実態把握をしているのか。

**産業商工課長** 国、県からの情報だけでなく、商工会、JA等と連携し、町内事業者の状況や影響

について情報収集に努めたい。

**問** 建設労働組合も実態調査をしているので、連携し対応してほしい。

**産業商工課長** 組合からの情報を役場に共有していただき、その情報をもとに、役場として打てる手というのを考えていきたい。

**問** 世代間交流施設の建設工事には影響ないのか。

**企画政策課長** 資材を発注できる段階に至っていないため、影響が本事業に対してどの程度及ぶか現時点で見通すことが困難な状況。

**自然再生可能なエネルギーに転換することについて**(2021年6月に公共施設には、太陽光パネルの設置が義務づけられた。2030年度までに50%の導入、2040年100%の導入が目標。計画がある建築物から設置。)

再生可能エネルギー導入の重要性を認識しており対策を検討していく

**問** 第2浄水場更新整備事業(工事費用47億7944万円)に、太陽光発電設備を導入できないか。

**上下水道課長** 太陽光発電設備の設置は困難であると判断しており、導入は予定していない。

**問** 県内9自治体が太陽光発電システム等普及促進補助事業を実施しているが、町もできないか。

**生活環境課長** 町独自の助成事業を実施する考えはない。

**問** 町は電気自動車等普及促進事業を実施できないか。

**生活環境課長** 現時点において、町独自の助成事業を実施する予定はない。

**物価高騰から町民の暮らしを守る対策について**(中東情勢の悪化で特に低所得世帯や単身高齢者、子育て世帯などでは、暮らしが一段と難しくなっている。)

町全体の施策のバランスを総合的に判断していく

**問** 16市町村で中学給食無償化が実施。町でも無償化できないか。

**教育次長** 現時点での中学校の給食費無償化は厳しいと考えている。

**問** 15市町村が600円自己負担分を免除、町でも無償化できないか。

**福祉課長** 現時点において、無償化を実施する予定はない。

**問** 子ども食堂の運営に、町から補助金を支給できないか。

**福祉課長** 現時点で、子ども食堂を対象とした独自の補助金制度を設ける予定はない。



くりしま かずよし 議員  
栗島 和義



6月議会会議録

## 加齢性難聴について

住民の皆様健康維持に資するよう、可能な範囲から段階的に、その在り方について検討を進める



**問** 加齢により耳が聞こえづらくなる加齢性難聴は人との会話や地域活動への参加機会の減少を招き社会的孤立・認知症・うつ・フレイル等のリスク要因とも指摘されているが、本町としてどのように課題を認識しているのか。

**健康推進課長**

高齢期における生活機能の維持や社会参加に影響を及ぼしうる課題であると認識している。



**問** 本人やご家族・地域住民が早期に変化に気づき適切な支援につなげられるよう介護予防事

業の場等で「聞こえの健康チェック」や相談窓口の案内実施をすべきではないか。

**健康推進課長**

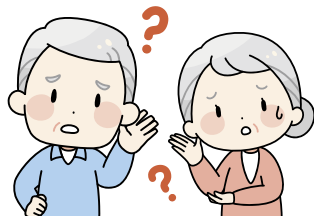
整理すべき課題も多く、現時点では導入の可否を判断する段階には至っており、引き続き検討をしていく。



**問** 簡易チェック項目を活用した啓発資料の作成・配布などの普及啓発をすべきではないか。

**健康推進課長**

取組を一步でも前に進める観点から、まずは広報紙やホームページ等を活用した啓発を検討していく。



## 災害対策について

誰一人取り残さない避難環境の整備に取り組む



**問** 「誰一人取り残さない防災」として災害時の避難情報や避難所での情報伝達について難聴の方や聴覚に障がいのある方にも分かりやすく確実に情報を届けるために現在どのような体制の整備や配慮がなされているのか。

**総務課長**

平時は文字情報配信、災害時は避難所での視覚的な情報掲示、そして、個別対応を組み合わせることで、難聴の方に対する情報伝達体制の充実を図っている。



**問** 避難所で「耳マークカード」を備え付け希望者へ配布する取組をすべきでないか。

**総務課長**

耳マークカードは、各指定避難所にカード形式の備え付けとして導入を進めたい。



**問** 災害時に利用できる情報手段や行動につなげられる方法を分かりやすく周知する啓発資料を作成・配布すべきではないか。

**総務課長**

関係各課と連携しながら、窓口での配布も含め検討を進めていく。



## アピランスケアについて

自分らしく、心地よく過ごせるために



**問** がん向き合っておられる方々や、そのご家族が安心して治療や生活を続けられるよう全世界を対象とした医療用ウィッグや胸部補整具等の購入費助成制度を導入すべきではないか。

**保健センター所長**

年齢を限定するものとは捉えていない。様々な事情も考慮した上で、町としてどのように対応すべきか、今後検討していきたい。



# 藍住町議会夏休み絵画コンクールを実施します！

テーマ

「藍住町の守りたい場所・景色」

画材・用紙

・クレヨン、色鉛筆、水彩画など（ただし、折り紙、毛糸などの立体物の使用は不可）  
・八つ切画用紙

応募資格

小学生から中学生（藍住町内在住の方）※1人1点 未発表のもの

応募期限

令和8年9月30日（水曜日）午後5時必着 ※応募者は、応募規定をご確認ください。



↑ 応募規定・応募用紙の  
ダウンロードはこちらから



## 令和8年度 町村議会議長会・副議長研修会

5月26日、東京国際フォーラムで開催され、米本議長と前田副議長が出席しました。

研修は、中本全国町村議会議長会長より開会の挨拶が行われた後、次のテーマにより実施されました。

- 地方創生の先行き — 地域戦略とともに —
- 人口減少社会における外国人材の確保・育成の実践
- 男女共同参画で地域を元気に ～人口減少社会を生き抜く方策～
- 女性模擬議会の取組～町施行69年の空白を経て、女性議員の誕生・新しい風が吹く町へ～

## 特別委員会の開催と活動状況

### 藍住町議会広報

7月3日に招集された本委員会では、議会だより第126号の作成についてとその他事項で今後の議会だよりリニューアルについて協議をしました。リニューアル後の議会だよりの方向性として、見やすく、分かりやすい議会だよりとなるようなレイアウトや記事構成を目指していくこととなりました。

### 交通移動支援対策

6月18日に招集された本委員会では、今後の取組について協議をしました。事前に佐賀県江北町の町営タクシー事業について調査したことを委員で共有し、「事業開始から3か月経過しているの、利用状況が気になる。利用者の声も聞いてみたい」「片道100円は破格の金額設定。運営状況はどうなっているのか」「町営タクシー事業のメリット・デメリットをもう少し深掘りして調査してみはどうか」。など多くの意見が出されました。今後の取組として、本町と財政規模や人口が似ていて、事業活動している自治体を複数調べていくこと、また、専門の方のお話を聞く研修会の開催も進めていくことになりました。

### 議会改革調査

6月18日に招集された本委員会では、活動方針について協議をしました。委員からは、「議員定数の削減について」「政務活動費の導入について」「長期欠席議員の報酬減額について」。など多くの意見が出されました。協議の結果、優先順位をつけて次回の委員会開催までに事前資料を作成し、進め方や方向性等を次回協議していくこととなりました。

### 藍住町防災対策

6月3日に招集された本委員会では、平成28年に発生した浸水状況について並びに、藍住町の水害についてを藍住町総務課長、建設課長及び危機管理室長の説明のもと、本町の水害について学びを深めました。また、6月18日に招集された本委員会では、今後の取組について協議をしました。協議の結果、旧吉野川の堤防水研究、徳島県立防災センターへの見学などを進めていくこととなりました。

## ～産業ケアマネはファーストペンギン～

藍住町に在住して早25年。当初は歯科衛生士として活躍させていただいていましたが、その後は介護福祉士を取得してケアマネジャーの道へ。

私は、幼い頃から仕事と祖父母の介護と弟の育児を両立しながら苦勞した両親の傍らで、お手伝いをして育ちました。家族が唯一笑顔になったのが私が摘んできた花でした。最近では藍住町バラ園の写真を、年老いてしまった両親に送っては、今頃笑顔になってるかなと想像し私も自然と微笑んだり。そんな私もいつしか誰かを笑顔にできる花になりたいと夢を持つようになりました。

時代を先取りすることは大切だと3年前に徳島県初で「産業ケアマネ」資格を取得。昨年には育児介護休業法の改正があり、ついに自分の出番が来たと実感。そしてピンバッジシンボルのファーストペンギンは一番に海へ飛び込み仲間を先導する役目を意味します。

この不景気で厳しい時代の「仕事と介護の両立支援、介護離職防止、日本経済損失防止」に向けて、みなさまに素敵な笑顔という花が咲かせられますよう、藍住町に貢献したいと思っております。



## 議会のうごき

### 5月

- 8日 藍住町議会広報特別委員会  
・藍住町議会だより第125号の作成について
- 21日 第66回商工会通常総代会
- 22日 板野東部消防組合議会臨時会  
(北島町)
- 26日 町村議会議長・副議長研修会  
(東京都)
- 27日 藍住町福寿連合会第65回定期総会
- 28日 議会運営委員会  
・令和8年第2回藍住町議会定例会の日程等について

### 6月

- 3日 議会運営委員会  
・一般質問の通告について  
・6月議会定例会開会  
・議会全員協議会
- 13日 藍住町防災対策特別委員会  
・平成28年に発生した浸水状況について  
・藍住町の水害について  
・シルバー人材センター定時総会
- 30日 藍住町議会広報特別委員会  
・藍住町議会だより第126号の作成について  
・令和8年第2回臨時会  
・令和8年第2回臨時会  
・第83回徳島県町村議会議長会定期総会

### 7月

- 15日 6月議会定例会一般質問  
・議会運営委員会  
・付議事件の追加について  
・6月議会定例会閉会  
・議会全員協議会  
・令和8年度藍住町議会議員研修について  
・藍住町防災対策特別委員会  
・今後の取組について  
・議会改革調査特別委員会  
・活動方針について  
・交通移動支援対策特別委員会  
・今後の取組について
- 18日 6月議会定例会閉会
- 25日 藍住町議会広報特別委員会  
・藍住町議会だより第126号の作成について  
・令和8年第2回臨時会  
・令和8年第2回臨時会  
・第83回徳島県町村議会議長会定期総会
- 29日 藍住町議会広報特別委員会  
・藍住町議会だより第126号の作成について  
・令和8年第2回臨時会  
・令和8年第2回臨時会  
・第83回徳島県町村議会議長会定期総会
- 30日 藍住町議会広報特別委員会  
・藍住町議会だより第126号の作成について  
・令和8年第2回臨時会  
・令和8年第2回臨時会  
・第83回徳島県町村議会議長会定期総会



あいずみ商工会納涼祭の様子

## 編集後記

連日の暑さがこたえる毎日ですが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。  
今号では、藍住町議会夏休み絵画コンクールの実施要項を掲載しています。多数の応募をお待ちしています。  
また、広報特別委員会で、来年度、広報紙のリニューアルに向けて鋭意、検討を進めています。  
「見やすく」、「分かりやすく」、「手に取りやすい」広報紙となるようレイアウトや記事構成を見直していきます。  
これからも、町民の皆様身近に感じていただける議会だよりを目指して工夫を重ねていきます。  
よろしくお願ひします。

大西 孝志

## 藍住町議会広報特別委員会

- 委員長 元 木 春 香
- 委員 大 西 孝 志
- 委員 小 川 幸 英
- 委員 奥 村 晴 明
- 委員 佐 野 晃 一
- 委員 前 田 良